

名古屋
能楽堂

十月

Nagoya Noh Theater

定例公演

鉄道で訪ねる
能・狂言ゆかりの地

— 鉄道開業一五〇年によせて —



能「蟬丸」
(C)大島能楽堂

狂言

能

「八幡前」(和泉流)
シテ 野口 隆行

「蟬丸」(喜多流)
シテ 松井 彬

〈京阪電鉄〉京津線大谷駅(蟬丸)

本線石清水八幡宮駅(八幡前)

大谷駅があるのは東海道の京への入り口・逢坂の関のほど近く。今から101年前の大正10年、東山と新逢坂山の二つのトンネルが開通するまでは、国鉄の東海道本線もここを通っていました。また、京阪本線は豊臣秀吉が整備した大坂街道沿いを走り、国の守護神・石清水八幡宮への登り口に駅があります。開業以降、鉄道は街道沿いに延び、街道の要所もまた駅に受け継がれ、歴史の証人となっています。

令和4年

10月22日(土) 14:00開演 (13:00開場)

指定席 4,200円
自由席(一般) 3,200円
自由席(学生) 2,000円

※学生は25歳以下を対象とします。
※指定席は間隔を空けた市松模様状に配置しております。
自由席はお客様同士が隣り合う場合があります。
※感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。
マスクを着用でない方の来館をお断りします。
※入場時の検温にご協力をお願いいたします。
37.5度以上の場合は入場をお断りします。

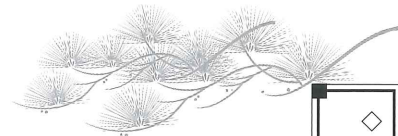
8月12日(金)より
前売券発売

主催



名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]

公益社団法人 能楽協会 名古屋支部



番組

◆開演前ショート解説…午後一時四十五分から午後二時『蟬丸』について 長田 郷

狂言 八幡前 (和泉流)

シテ 響志願の男
アド 有徳人
アド 太郎冠者
アド 何某
後見 伴野 俊彦

休憩十五分

能 蟬丸 (喜多流)

シテ 逆髪
ツレ 蟬丸
ワキ 清貫
ワキ 興昇
ワキ 興昇
アイ 博雅三位
笛 竹市 学
小鼓 後藤嘉津幸
大鼓 河村裕一郎

後見 佐藤 寛泰
平塚 昭子

地謡 松井 英毅
高林 俊介
長田 呻二
高林 昌郷

(午後四時三十分頃終了予定)

◆「イヤホン・ガイド」

◆能「蟬丸」

日本語／三苦 佳子(愛知産業大学短期大学非常勤講師)
英語／古屋 弓子(能楽イヤホンガイド名古屋)

都合により出演者が変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

◆狂言解説「八幡前」(やわたのまえ)

八幡山下に住む有徳人が一人娘に響を取ろうと考へ、一芸に秀でた者を募集すると高札(掲示板)を掲げます。それを見た男は立候補しようと思いつくも自身無芸なので、日ごろ世話になっている知人のもとを訪ねて教えを乞います。すると『弓の名手』だと名乗って鳥を射る真似ごとをせよ、ただしどうせ当たる筈もなく、射損じた時の言い訳には、首の秀歌(洒落歌)を詠んで『和歌に達者で心得た者』だと思われよ、と伝授されますが…。

『八幡宮』は、大分県宇佐神宮を総本社に全国約四万四千社にものぼるとされる宮社です。これに応じて「八幡前」(はちまんまえ)駅も、洛北の叡山電鉄や和歌山の南海電鉄をはじめ全国のバス停にも数多存在します。なかでも本曲は洛より南西部に位置する「石清水八幡宮」(京阪電車)を据える八幡山に由来し、『やわたのはちまんさん』で知られる三太八幡宮の一つとなっています。

さて、響を公募するという演目は「鞍馬響」賽の目などでも登場する一つのテーマです。晩婚世相の今時を反映するかのような、まさに狂言版『婚活』と云えるでしょう。(井上松次郎)

◆能解説「蟬丸」(せみまる)

延喜の帝の第4子蟬丸(ツレ)は、幼い頃より盲目だった為、逢坂山に捨てられる。供の清貫(ワキ)は帝の非情を嘆くが、蟬丸は『前世の罪を償い、来世を助けるための出家。これが真の親心だ』と嗜めるも、やはり寂しさは隠せず、毎晩琵琶を弾いて寂しさを紛らわせる。

姉の逆髪(シテ)は、髪は逆立、時折物に狂う病があり、蟬丸よりも前に都を出走していた。方々を転々としている内に、いつしか逢坂山に着く。聞き知った撥音がする為見に行くと、弟の蟬丸が琵琶を弾いていた。最初世話をしてくれる博雅三位(アイ)かと蟬丸は問うが、姉の逆髪とわかり、二人は涙ながらに再会し、互いの境遇を語り合う。夜も更け名残は尽きないが、いつまでも居ることは出来ない。再会を約束して別れるのであった。

逢坂山は滋賀県大津市の西部に位置し、別名を『関山』と言う。蟬丸の死後祀られた『関蟬丸神社』や逢坂の関記念公園等があり、東海道本線や京阪電鉄には『逢坂山トンネル』名神高速には『蟬丸トンネル』もある。(長田郷)

十月定例公演事前学習講座

9月24日(土) 14:00~15:30

受講チケット500円

◆能「蟬丸」のあらすじ、見どころを解説します。詳細は事前学習講座チラシをご覧ください。
※事前学習講座のチケットは、名古屋市文化振興事業団の管理する文化施設窓口にて取り扱いをしております。

チケット料金(税込み) *前売券発売日 令和4年8月12日(金)

Table with ticket prices: 指定 Reserved 4,200円, 自由 Non reserved 一般 Adult 3,200円, 学生 Student under 25 years old 2,000円

*学生券は25歳以下を対象とします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

*事業団友の会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は400円引きです。(前売りのみ。学生券の割引はありません。)(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂/TEL.052-231-0088

*前売券発売日当日は、お電話がつながりにくいことがあります。

名古屋文化振興事業団チケットガイド/TEL.052-249-9387

(平日9:00~17:00、チケット郵送可)

名古屋文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

(工事休館などがありますので、ホームページでご確認ください。)

チケットぴあ/(Pコード513-392)

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引致します。(名古屋能楽堂取扱いのみ)

Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756

【感染予防への取り組みとお願い】

- ◎感染予防のため、ご来館の際はマスクを着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。
◎入場時の検温にご協力をお願いします。37.5度以上の場合には入場をお断りします。
◎チケットの半券にお名前と連絡先電話番号をご記入ください。ご記入いただきました個人情報は、新型コロナウイルス感染者が発生した場合などに必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。一定期間経過後に適切に破棄させていただきます。
◎指定席は間隔を空けた市松模様状に配置しております。自由席はお客様同士が隣り合う場合があります。
◎本公演は名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき実施いたします。ガイドラインに基づいた対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

公演についての最新の情報は名古屋能楽堂ホームページをご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/facility/nougakudo/